



伊賀鉄道「上野市駅舎」などが「国登録有形文化財」に登録されたのを記念し、『記念入場券セット』および『記念乗車券付ペーパークラフトセット』を発売します！

伊賀鉄道では、「上野市駅舎」「桑町跨線橋」「小田第二暗渠」「小田拱橋」の4箇所の建造物が、今年の2月4日に国登録有形文化財に登録されたのを記念し、『記念入場券セット』および『記念乗車券付ペーパークラフトセット』を発売いたします。詳しい内容は次のとおりです。

記

1. 記念グッズ内容

(1) 国登録有形文化財登録記念入場券セット

登録された建造物やその最寄り駅の硬券タイプ入場券3枚を、特製台紙にセットしました。ただし、小田第二暗渠の最寄り駅「鍵屋辻駅」は現存しませんので、入場券風にデザインしたものを台紙に直接印刷しています。入場券や台紙のデザインは別紙をご参照ください。

発売セット数 300セット

発売額 600円(税込)

(2) 国登録有形文化財登録記念乗車券付ペーパークラフトセット

登録された建造物のうち「上野市駅舎」「桑町跨線橋」「小田拱橋」のペーパークラフトを発売します。

ペーパークラフトは下記の2種類を1枚ずつセットし、それぞれに大人用の記念乗車券が付いています。なお、ばら売りはいたしません。

デザインは別紙をご参照ください。

①上野市(忍者市)駅舎ペーパークラフト(大人300円区間乗車券付)

②桑町跨線橋&小田拱橋ペーパークラフト(大人200円区間乗車券付)

発売セット数 300セット

発売額 500円(税込)

2. 発売日と発売箇所

(1) 発売期間 2021年3月31日(水)から当分の間

(2) 発売箇所 忍者市(上野市)駅および当社通信販売

※通信販売は、2021年4月14日(水)午前7時からでおひとり様1件各2セットまでとさせていただきます。

なお、通信販売開始までに売り切れた場合、通信販売は行い

ませんのでご了承ください。その場合は当社ホームページでお知らせします。

3. 「国登録有形文化財」の指定を受ける建造物の概要（参考）

(1) 上野市駅舎（うえのしえきしゃ）

※伊賀上野駅起点から3K890M

開業から約1年遅れた1917（大正6）年9月に完成した、木造3階建てのモダンな三角形の屋根が特徴の駅舎です。昭和・平成時代に外壁や屋根が改修されましたが、当時の特徴はほとんど変わっていません。

2019（平成31）年2月22日、「忍者市駅」の愛称名が付けられ、さらに翌年、外観を昭和50年代頃の塗装に復刻しました。

(2) 桑町跨線橋（くわまちこせんきょう）

※茅町駅～桑町駅間 伊賀上野駅起点から5K550M

竣工は1922（大正11）年で、同年に伊賀線が全線開通しました。

構造は煉瓦を組み合わせたアーチ型で、上部の道路欄干には十字形にえぐり貫いた開口があり、アクセントになっています。

(3) 小田第二暗渠（おただいにあんきょ）

※新居駅～西大手駅間 伊賀上野駅起点から2K801M

1916（大正5）年から存在する、鉄道敷を潜る部分に狭い道路があります。かつてこの付近に、「鍵屋辻（かぎやのつじ）」という駅が存在しましたが1969（昭和44）年に廃止となりました。

(4) 小田拱橋（おたこうきょう）

※新居駅～西大手駅間 伊賀上野駅起点から2K953M

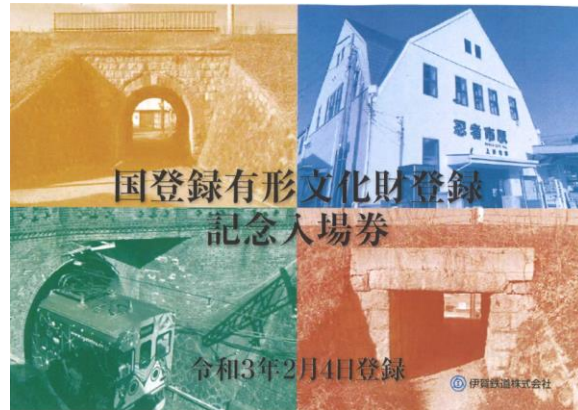
小田第二暗渠と同時期から存在する石造および煉瓦造の拱橋で、橋の上は土盛りをして線路を敷設しています。トンネルは自動車が1台分通れる程度です。

以 上

別紙

(1) 国登録有形文化財指定記念入場券セット

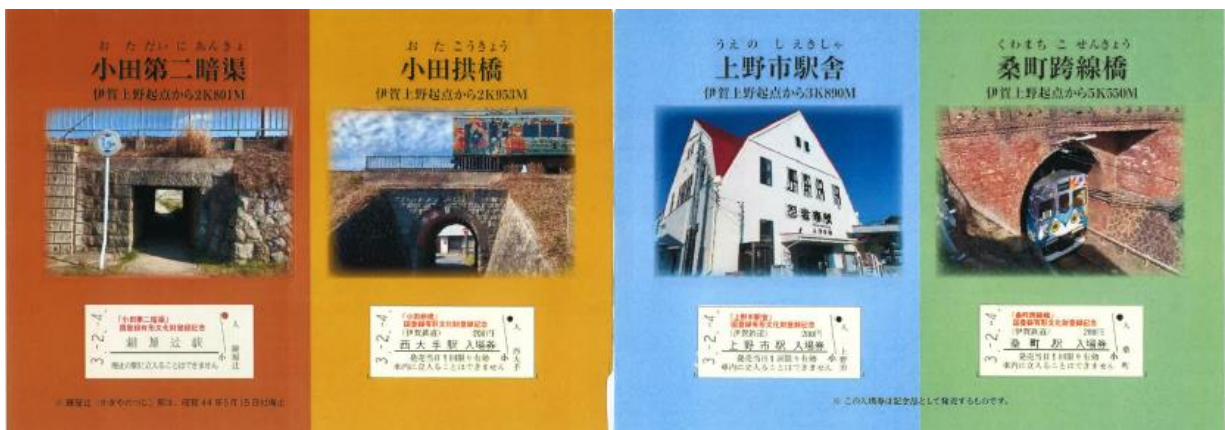
台紙外側表面 (A5サイズ) ※閉じた状態



台紙外側裏面 (A5サイズ) ※閉じた状態



台紙内側 (縦 14.7cm 横 42cm) ※開いた状態



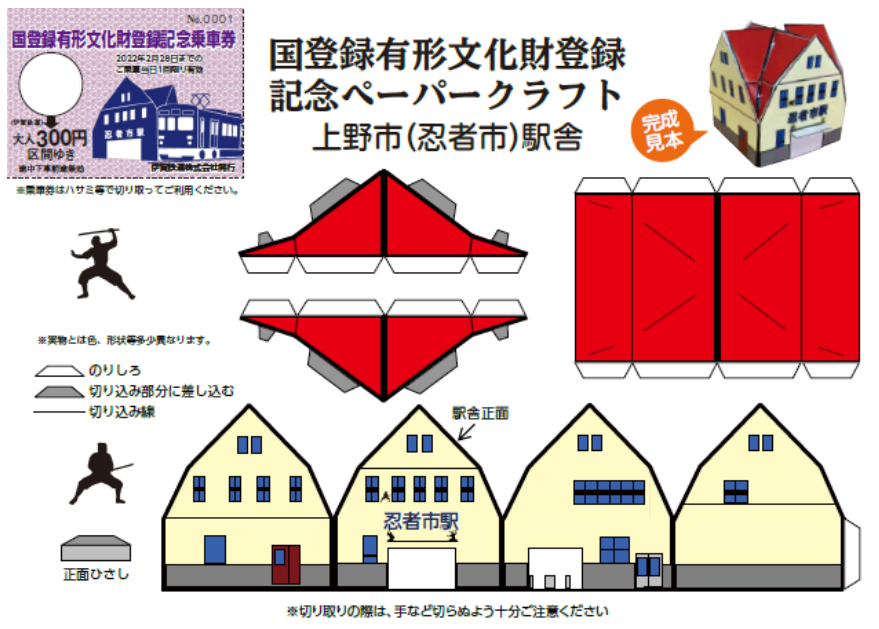
(2) 国登録有形文化財指定記念乗車券付ペーパークラフトセット

※①②を1枚ずつセット

①上野市（忍者市）駅舎ペーパークラフト（A4横サイズ）

②桑町跨線橋&小田拱橋ペーパークラフト（A4横サイズ）

①



②

